

**第4回アレルギー対応スイーツコンテスト 2022**  
卵 小麦 乳製品不使用の夢のケーキを描くキッズ部門の  
入賞者が9月20日(火)に決定!

一般社団法人日本環境保健機構（東京都中央区日本橋堀留町1-11-5 2F、会長：佐川久美子）は、アレルギー対応のスイーツ啓蒙を目指す、「第4回アレルギー対応スイーツコンテスト 2022」を開催しました。一般・学生・プロ部門は8月27日（土）に決勝を実施。キッズ部門は9月20日に入賞者を発表しました。

キッズ部門は、実際に調理し味や見た目などを競う他部門とは異なり、子どもたちが自分たちの夢のケーキを紙に描きその絵をもとに審査員が審査を行います。

今回応募数 15 名の中から入賞作品に選ばれたのは愛知県にお住いの伊藤美羽音さん(7)の作品「ゴロゴロフルーツケーキ」、埼玉県にお住いの阿部 七瑠美さん (8) の作品「フルーツもりもりハウスケーキ」でした。

このスイーツに込める想いを伊藤さんは、

「将来の夢はパティシエ。アレルギーがあるお友達にも甘くておいしいスイーツを食べて欲しいと思いましたが」

阿部さんは

「お母さんがアレルギーでも食べられるお菓子を作っていて、私も作ってみたいと思いました。

私が好きなのがフルーツだから、フルーツをたくさんおきました。」

とそれぞれ応募用紙に記載しました。

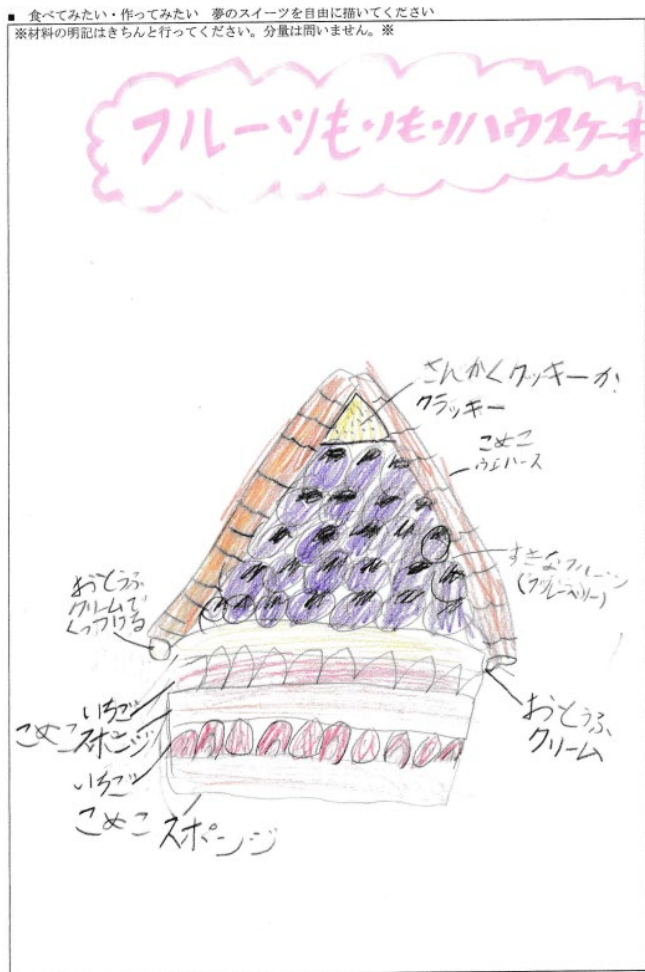
▼伊藤美羽音さん(7)の作品「ゴロゴロフルーツケーキ」

伊藤さん自身には食物アレルギーはないが、食物アレルギーがあるお友達にこのケーキを食べて欲しいと語る。



▼阿部 七瑠美さん (8) の作品「フルーツもりもりハウスケーキ」

七瑠美さん自身は食物アレルギーはないが、幼いころはアトピー性皮膚炎があり、小麦 卵 乳製品不使用の食べ物をとるようにしていたとのこと。また、母親がアレルギー児も参加できる料理教室を開いているため、アレルギー対応のスイーツは身近な存在だったそうです。



今回入賞したお二人には共催企業である、食品産業新聞から図書カード 5 千円分、協力企業である もぐもぐぽけっと株式会社から小麦卵乳製品不使用のドーナツ詰め合わせが送られます。

9月29日 報告会開催

キッズ部門の入賞者発表もふまえたアレルギー対応スイーツコンテスト全体の報告会を、9月29日開催の第8回みんなのEXPO 2022(アレルギー)内で行います。

第8回みんなのEXPO 2022(アレルギー)

開催日時 : 2022年9月29日(木)10:00~17:00

※スイーツコンテスト報告会は13:30~14:20

会場 : いかほ秀水園(群馬県渋川市伊香保町伊香保 557)

※当日はYouTube中継を行います。

ホームページ : <https://expo.jeho.or.jp/>

国内の子どもの5人に一人が、食物アレルギーと言われている現在。日本では、小麦・卵・乳製品が3大アレルゲンといわれ、多くのアレルギー児がそのどれかを口にすることで、アレルギー症状を発症してしまいます。時に命を落とす危険も伴います。そのため、多くの食物アレルギー児は、食の制限の中生活をしています。特に、ケーキやお菓子といったスイーツへの制限が多くあります。

大人も子どもも、男の子も女の子も、誰もが笑顔になるスイーツ。しかし、そのほとんどは「卵・乳製品・小麦」を含んでいます。つまり、5人に1人はスイーツを食べることができません。今回開催する、アレルギー対応スイーツコンテストは、「食物アレルギーがあってもなくても、みんなが笑顔になれるスイーツ」の啓発を目的としています。

## コンテスト概要

- ◆主催 第4回アレルギー対応スイーツコンテスト 2022 実行委員会  
一般社団法人 日本環境保健機構
- ◆共催 学校法人 東京製菓学校  
食品産業新聞社
- ◆後援 一般社団法人 環境アレルギーアドバイザー支援ネットワーク  
一般社団法人 日本幼児食協会  
一般社団法人 グルテンフリーライフ協会
- ◆協力 八芳園 もぐもぐぼけっと株式会社
- ◆協賛 Deli&Cafe TOKINIHA  
株式会社 愛幸  
TO BE KOFFEE  
いかほ秀水園  
Total Body Conditioning SAMURAI  
昭和建設株式会社  
幸和建设工業株式会社



- ◆公式サイト <https://usapen.info/sweetscontests/>

### 《問い合わせ先》

第4回アレルギー対応スイーツコンテスト 2022 実行委員会（広報担当：村田愛）

TEL : 08031200316

MAIL : allergysweetscontests@gmail.com